

創 立 50 周 年

桜台小だより

<http://www.sagamihara-sakuradai-e.ed.jp/>



〒252-0321
相模原市南区相模台7-7-1
TEL 042-742-3674
FAX 042-741-7991

学校長 遠藤 洋子
令和元年 10月 31日

相手の気持ちを想像して

相模原市では、11月を「いじめ防止月間」とし、学校・家庭・地域・行政が一体となり、あいさつ運動や啓発活動に取り組むことでいじめの根絶をめざしています。

本校では、どんな小さなことも「いじめ」という認識の下、いじめの未然防止や早期発見に向けて、日々の観察やアンケート等により聞き取りや相談を通して、気になる事案の実態把握に努め、関係職員で情報共有しながら解決を図っています。

いじめの事案のほとんどは、乱暴な言葉遣いや行動からくるトラブルが原因になっているように感じます。自分の感情が抑えきれずに、乱暴な言葉を言ったり、力に任せて暴力を振るったりしてしまう子も少なくありません。また、これを言ったら相手がどういう気持ちになるかということに思いを至らせることなく、そのまま言ってしまう子も同様です。相手の気持ちを想像する力が十分育っていないこともいじめの要因と考えられます。言い方一つで相手との関係が良くも悪くもなります。例えば、すれ違いざまに体がぶつかってしまった時、「痛い、何するんだよ。」と強い口調で言ったら、間違いなく喧嘩になりますが、「ごめんね。」と言ったらどうでしょう。「遊ぼうよ。」と言われた時、「無理」と断るのではなく、「遊びたいけど」と一言添えるとどうでしょう。同じ意味でも言い方によって随分受け取り方が違ってきます。相手の気持ちを想像して、人に優しい言葉を使うことで、相手も自分も、お互いが気持ちよく過ごせるようになると思います。子供たちは言葉も経験も少ないので、日常生活の中で、その都度教えていく必要がありますが、周りの大人が言葉と姿で見本を示していくことも大切なことではないかと思っています。

今後も、いじめの早期発見、早期対応と、いじめが起こりにくい環境づくりに努めて参りたいと思います。保護者・地域の方におかれましても子供たちの小さなサインをキャッチしていただけたらと思います。そして、何かお気づきのことがありましたら、学校にご連絡いただけるようお願いいたします。

11月15日 創立50周年記念式典 もうすぐです！

式典には、桜台小学校を応援して下さるたくさんの方々にご参列いただきます。また、本校卒業生であります本村賢太郎市長様におかれましては、式典でご挨拶をいただける予定となっております。子供たちは、全校合唱「こころひとつに」の練習や的あて壁面画の制作に取り組んでいます。保護者と教職員も「世界にひとつだけの花」の歌を練習しています。

学校・保護者・地域の多くの方と創立50周年という特別な時間を共有できることを大変うれしく思っております。



壁面画デザイン：5年1組 弘津真花さん



「だいじょうぶ だいじょうぶ みんないるから～」